

用者は年千八百十七萬八千四十弗支は一般の人に課せしめて自ら負擔しない譯である。前述の方法によつて課稅方法を換へ自動車關係者に負擔せしむべきである。

かくして自動車課稅制度の確立を計り公平適切なる稅率を定むるは刻下の急務である。固り材料は各地に於て各道路費を分析すればこの計算は不可能でないと思ふ。従つて實行の可能を信ずる。

#### 六 結 論

本篇は乗用車の重量を以て一般自動車稅の限界とし之以上は重量による附加稅率主義を採つた事は注目に價する。

即ち輕自動車の範疇を明かにしたる點である。第一に重量

### Reflecting Button

### 井 口 真 造

現今自動車數の増加と、速度の自然増大する傾向は、特に改良後の道路上に、著しきものがある。

而して此の現象に隨伴して起る、道路上の交通事故は、各人の不注意と、運轉上の亂暴及背徳等に、基因するもの

によつて課稅率を定めんとした事である。量重制限は國民經濟上嘆かわしい事である。殊に山間部は負擔能力の尠いせなければならぬ。然るに輕自動車では輕減出来ぬ。従つて道路の敵なる過積が生する。之は實に黙視出來ぬ問題である。道路のみならず保安上の重大事である。寧ろ橋梁を集中的に改良し之が爲に稅率を高めても充分に負擔能力あらしめ重自動車を大に許すべきであつて、私は劃一的なる我が法規の重量制限を悲むべき法の存在であると思ふ。

省營自動車は多くの點に於て前記の論文と略同し様な計をい採つて修繕費を考へて居る事を附加して置きたい。

が大部分であるが、道路技術者として、場合によつては事件が、單に警察事務に屬するものだ、とのみ云ひ去る譯には行くまい。

道路の線形曲線、勾配其の他設計の如何が、間接直接に、慘害の誘因をなす、場合があるので、其の場合技術者としても、幾分かの責任を分擔しなければならぬ様な、状勢に立ち到るものと思ふ。

其の故に、危険を豫想なし得る道路の部分に對しては、照明、防護柵、警報、速度制限、等の道路標識の益々必要なるは云ふ迄もないが、從來の如く標識が、ともすると單なる型ばかりに陥り易く、標識は永久に活きて働くが如く有効化の必要を、特に痛感せざるを得ない。

左様な考え方から、神明國道鹽屋地内に於て、車道の中央に施設せる植樹帶は、元西國街道の歴史的並木にして、數百年の齢倅たる老松は、除去するに忍びず、其のまゝ鐵柵を繞らし、改良せられたる車道内に、植樹帶として巧みに存置せられ、其の地帶の兩尖端には、赤色燈柱を建設せる

にも關らず、自動車は屢々鐵柵は勿論、燈柱迄押し倒し、破壞の都度自動車も、相當損害を蒙る爲め、遂に昨年末圖の如く、尖端の鐵柵を、巖丈なる花崗岩の胸壁に替へ、此れに「レフレクトボタン」を試用したものである、爾來短期間ではあるが、未だ一度も事故はない様である。

此の「ボタン」は其外「レイレフレクター」とか、「ファイヤーボール」、又は「セルファイルミネーター」とか、勝手な名前があるが、この「ボタン」を夜間運轉危険なる個所の警戒標、又は警告の文字通りに鏽めるならば、自動車の頭光によりて、運轉手の注意を早く完全に、喚起する事が目的である。

「レフレクトボール」は、徑一吋から四分三吋位の間、四通り作られ「レンズ」が主體で、其の後方に能く磨れかた銀色の「ハラボロイド」形反射鏡を附し真鍮の「ケース」にて保護せるものにして。これを必要個所に集團的に鏽め、又標識の文字型に鏽めるものは、自動車の頭光によつて、標示が燐然と輝き、靜止の警燈よりは、遙かに有効なるは

確實である。

「レンズ」の色  
は、白、黃、赤、

三様に作られ、

夜間反射の距離

は、白、黃、三

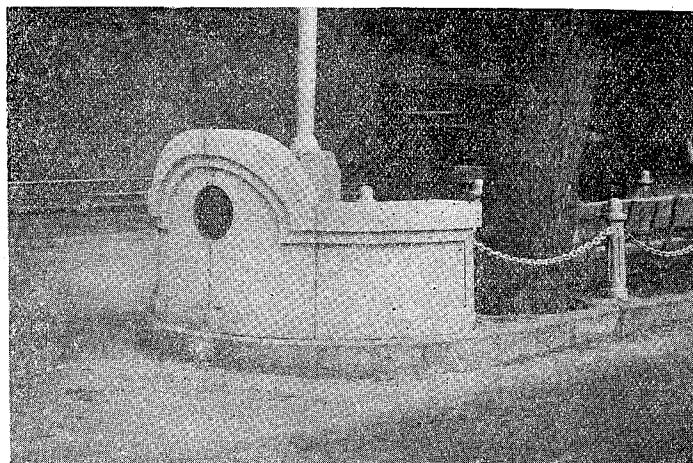
千呎、赤は三千  
百呎より之れを

視ることを得る  
と云ふも、本國

道に試用せる白、  
即ち無色のもの

は、近づく自動  
車の頭光により、  
明視なし得る距

離は、約三百米  
位からで、反射の角度は三十五度は有効である。而して



帶樹植地内屋鹽明國神試用せる「ボタン」の製造所は The National

「レンズ」は厚くして容易に割れなうが、例へ表面が少々割れても、反射に餘り變りはない、然し砂塵に覆はれると反射は鈍るが、雨が掃除して呉れる。

試用せる「ボタン」の製造所は The National

Colorotype Co. Belle

Leue, Ky., や價格は 1  
レ個三十錢位なれど、  
ク内地で作れば尙廉く  
ボなるべく、電氣等の  
一維持費を要せず、且  
つ運轉手に對する反

射、及刺激は充分にして、眠て居ない限りは、危  
險防止の目的を能く達し得らるべく、殊に暗き郊  
外道路の危險區域、登山道路等の「グワイドボー  
ル」、又は軌道の安全地帶等に、使用して有効な  
りと思はる。

